

いただいた記述意見（原文のまま）	学校としての見解 文責：校長
旗当番をなくしてもらいたいです。	「旗当番」は PTA 地域生活委員会の活動として皆様をお願いされている当番活動だととらえています。旗当番のほかに、地域の多くの皆さんにボランティアの見守り隊として子供たちの登校に寄り添っていただいています。 それぞれのご家庭の事情で、朝の当番活動に参加できないことがあると思いますので、その事情をお互いに理解しあって、お一人お一人が何らかの形で子供たちの登校や下校の安全にかかわっていただければと考えています。
朝の送迎時、2 回ほど立て続けにボールが転がって来たことありました。送迎車も気づく方と気づかない方おり、児童が取りにいくタイミングを見計らっていました。 送迎時は、十分に保護者も気をつけている方ばかりかと思います。朝のボール遊びは少し遠い場所で行うようにしたほうがいいのではないのでしょうか。お互い十分に注意していかないと危険だと思いました。	選択式登校が始まって 1 年余りが経過しました。車送迎は毎朝 100 台前後（雨の日はさらに増加）いらっしゃいます。子供たちの活動や安全を確保することだけを考えれば校地内への車進入を禁止することが望ましいのですが、周辺道路の渋滞緩和や近隣住民への迷惑防止を考えると、現状は致し方ない状況だと考えます。 また、登校後に運動場で体を動かす子供たちの活動を止めることは考えていませんが、ご意見にあるようにボール遊びの位置などについては子供たちに指導する必要があるところです。 車で校地内に進入される保護者の皆様におかれましても、子供たちが活動している場所であることを十分理解いただき、安全に配慮いただければと思います。
学校での出来事を聞いても話さない。もっとクラスの毎日の出来事を知りたい。クラスのホームページを作ってもらいたい。授業内容も分からないのでせめて黒板だけでも、写真を送ってもらいたい。	学校での子供たちの様子に関心を持っていただき、ありがとうございます。教員による学級ごとの HP 作成は、作成者の負担や情報管理の面から難しいところです。 各授業後の黒板については、お子様のタブレットでの撮影も可能ですし、子供たち

	の発案（高学年などが多い）で、係活動として教科によって黒板の画像を teams にアップしている学級もあります。子供たちからの動きとして自分たちの活動を発信していく必要性やそのやり方などについて考えさせていきたいところです。 ぜひ、ご家庭での話題の一つとしていただき、アイデアを実現させていく力を育てていくよう働きかけをお願いします。
年明けから、学習の目処が立ったから、6 時間授業が無くなると連絡頂きましたが、周りにも驚かれました。今年度から、そうなるのでしょうか？共働きなので、具体的な部分を、もっと事前に知らせて頂けると助かります。図工や、生活科で必要な物等も、土日を含んで連絡頂きたいです。 あと、1 年生の時に絵の具購入しましたが、未だに未使用です。2 年生で使いますか？	文部科学省が示している「学習指導要領」には、年間の各教科の学習に必要な標準時間数というものが明示してあります。各学校では、この標準時間数をもとに年度当初に計画を立て授業を実施していきます。その際、年度途中の警報発令やインフルエンザ等による学級閉鎖や休校などのことも考慮して、年度当初から標準時間数よりも多めの時間が確保できるように週予定を組んでいきます（5 時間や 6 時間授業を多めに設定していく）。その後、冬休み前の段階で、標準時間数と残り授業日数を勘案し、標準時間数を十分クリアして学習内容の指導ができることが確認できましたので、1 月以降は学年によって 4 時間授業や 5 時間授業の日が出てきている現状となっています。 時間数確保の状況が学年により異なっていましたので、各学年だよりを通しての連絡となり、ご心配をおかけすることになったものと存じます。その点はお詫びさせていただきます。 なお、今後インフルエンザ等で数日間の学級閉鎖となった場合でも、どの学年も標準時間数を超えて学習できる状態となっています。

	図工や生活科の必要な物品についてはできる限り早めにお伝えするようにしているところですが、間際の連絡となる場合もありますので、その点は反省し、今後はできる限り改善に努めます。 絵の具道具については、現2年生は1年生の時に購入いただいております、ご心配をいらっしゃる部分もあるかと思えます。今後3月までの学習の中で使用する予定になっていますので、ご理解いただければと存じます。
学校での子供の様子が全くわかりません。子供に聞いても子供の主観の話なので、学校で楽しんでいるんだろ。うな。程度にとどまり、子供は学校で楽しんでいる。と言い切れない今年度の現状は保護者として不安が消えない1年間でした。そう考えると学級通信を配付するなど、学校での子供の様子を定期的に保護者に伝えることは必要なことだと思います。	本校では「学年だより」を通じて子供たちの様子を発信するとともに、保護者の方のご協力（掲載へのご理解）をいただきながら、写真付きの学校HPをできる限り毎日更新して、学校の様子をお知らせしながら、情報発信に努めているところです。 また、お子様に貸与されているタブレット端末内には、学級通信を作成してお伝えするよりもたくさんの学習の足跡などが入っています。「どんな勉強してるの？ロイロノート見せて」とか「teamsには何が載ってるの？」と端末の中身を見ていただくことで、学校での学びの姿を理解いただきたり、お子さんとの会話も増えたりするのではないかと考えています。ぜひ、一度ご覧ください。 また、学習ボランティアとして登録いただければ、ご都合がつく日にち、時間帯で学級内に入りお子さんの様子を直接ご覧いただくことも可能です、お仕事等で難しいかもしれませんが、学習ボランティアは1年のうちのどこか1日、1時間でも参加可能な制度ですので、活用いただければ幸いです。

子どもがやりたいこと、やってみたいことがあっても、今のクラスだとやる気にならない、やっても意味が無い、何か言われるのがいやだと諦めている発言を何度か聞いた。残念です。 クラスや学校の環境が子どもの自主的にやってみたい、挑戦したい気持ちをなくしているのではないか。	子供たちには「自分づくり」「関係づくり」「未来づくり」という合言葉を使って自主性や連帯感そして創造性を育ていこうと話をしています。 やりたいことがあってもやる気になれない理由が何なのかが気になるところです。ただし、自分がやりたいことがまわりの人にすぐに受け入れられるとは限りません。どんな集団でも自分がやりたいことがすぐにやれるということは多くありません。どうすれば自分の考えを受け入れてもらえるのかを相談したり、話し合ったりする経験が大きな力になるのではないのでしょうか。 学校の環境の何がそうさせているのかを考えると、安心して意見が言える集団作りなのかもとも考えます。失敗しても挑戦したいことに挑戦できる場が学校であるべきだと考えていますので、学級の仲間や担任に相談するようお子様にお伝えいただければと思います。それだけでなく学級担任以外の話ができる教職員や教頭、校長へ相談に行くこともできるよと促していただいても大丈夫です。
1月に発生した地震を受けて、災害時の訓練や防災についての学びを深めてほしいです。	学校でも同様な思いで、1月初めのテレビ集会で、校長が能登半島地震の話題を取り上げ、訓練や非常時の対応について子供たちに考えさせるような話をしています。 また、1月17日の28年前に阪神大震災があった日にも朝の放送で担当者から「命を守るための道具」の設置について話をしました。 さらに、1月25日には休み時間に通告なしの命を守る訓練を実施し、能登半島地震の被害者救済に出向かっていた消防士の方からお話を聞く機会も設けています。今

	後も引き続き、防災に関する学びは続けてまいります。
タブレット学習について、ダウンロードしているサプモンなどのアプリの使い方がイマイチ分かりにくいです。全て活用していいのか、どの程度の時間を割いていいのか、各家庭に任せている物なののでしょうか？一年生で初めてと言うこともあり、親子共によくわかりません。マニュアルがあるのであれば教えていただきたいですし、各家庭で調べて使い方は自由ということであればその旨教えていただきたいです。	スタディ・サプリ（サプモン）を含めセルフサービス内にあるアプリについては、岐阜市教育委員会の担当課が判断しフォルダー内に入れていますので、インストールは各自で自由に行える状態になっています（ただし、あまりにも多数のアプリをインストールすると容量不足になる可能性もあります）。 子供たちが自習時間や家庭学習で活用できるものは、担任等から紹介させていただいていますが、担任もその使い方を学びながら取り組んでいるのが現状です。ご指摘のスタディ・サプリも年度当初はサプモンが登場しないタイプの仕様でしたが、子供たちのやる気につながったという他校の実証実験結果を受け、全市的にサプモンが使える仕様に変更されたという経緯があります。そのため、本校職員もアプリの仕様理解が十分にできていないところもあります。 マニュアルの有無については確認させていただきますが、Web上にもスタディ・サプリに関する各種情報が出ていますので、ご家庭で調べていただきお使いいただくことについては何ら問題ありません。また、そうしていただくことが、学校でも大事にしているデジタル・シティズンシップの考え方を育てることにつながるものと思います。
少年団(特に野球)の人口がかなり減っています。 その為の普及活動のご協力をお願いしたいです。 大谷選手のグラブが来たことをき	地域との連携は学校のグランドデザインの中にも位置付けておりますので、学校を地域交流の場として活用いただくことは何ら問題ありません。

かけに学校でティーボール教室など少年団と連携をして行ってほしいです。もっともっと学校を地域交流の場として活用したいです。土日の午前中、午後など2時間程度で良いので使用させて頂き、普及活動を行いたいです。	大谷グローブについてはすべての子供たちがさわったり、はめたりする機会を設けました。多くの子供たちが笑顔で手にしたり、自分のはめている様子をタブレットを使って撮影したりしていました。そのためか、児童玄関前に置いた大谷グローブ前に黒山の人だかりができることはありませんでした。 今後はスポーツ少年団を含め、様々な場で活用・利用いただければと考えていますので、ご希望があれば学校までご連絡ください。
①ジャングルジムがなくなると聞きました。新たに遊具は設置するのですか？ ②やなぴょんが亡くなり、寂しいようです。新たに飼育は検討しているのでしょうか？ ③児童玄関は昼間施錠されているのでしょうか？役員の仕事で学校に行く時いつも開いているので。	① 業者による遊具安全点検で金属棒の腐食による破損の危険性が指摘されて、使用禁止となっています。市教育委員会担当課には修繕（新しい遊具の設置）を要望していますので、今しばらくお待ちください。 ② 命を考えるために学校飼育動物の役割は大きいものと考えています。4年生の子供たちから「やなぴょん」にかわるウサギを飼育したいという声上がり、現在、飼育をどうするのか学年集会等で話し合いをしているところです。学校としては子供たちの考えがまとまったところで、新しいウサギを飼育することができるよう準備を進めています。 ③ 体育などの授業や休み時間の出入りもあるため児童玄関の施錠はしていませんが、扉は閉じています。
いつも子供達のためにイベント等考えてもらえて、嬉しく感じています。	学校の教員だけで学校の教育活動を進めることはできないと考えています。今後も、保護者や地域の方を含め、専門家や知識人、一般企業のCSR担当や行政担当者の方にも来校いただき、子供たちにかかわっ

	ていただく場を設定していればと考えています。
校内の掃除を毎日するといいと思います。 限られた時間の中で時間を取るのが難しいのかも知れませんが、子供らが自ら使った場所を自らの手で綺麗にする事で、物や人への感謝にも繋がっていくと考えます。 そして、自分達がか身を置く環境が綺麗になることで精神的にも落ち着いてくるかと思います。 ぜひ、検討して頂きたいです。	清掃活動については、学校としても課題ととらえています。限られた時間の中で子供たちの環境美化への意識をどう高めていくのかを考えているところです。掃除の時間に限られたことだけではなく、日頃から美しい環境をどう保っていくのか、自分に何ができるのかを考えさせたうえで、子供たちの行動変容へつなげていければと考えています。ご家庭でもぜひ話題にしていだきたい内容です。
登校班がなくなり、子供会も近くなりません。残念ながら、何をもって地域との関わりが望めるのですか？確かにそれぞれが待ち合わせをして、学校には通えますが、上級生との関わりや教えてもらえること、下級生をいたわる必要がなくなったようにも感じます。昔と違って班登校で全校生の足並みを揃えるのは大変だと思いますが、それ以上に学べるものもあったと思います。他所の小学校の登校の様子を見るたびに残念でなりません。	登校方法については、昨年度末より、「個別・集団の選択式」をとっています。地域コミュニティーや上級生・下級生の関わりを大切にしたいというお気持ちはよくわかります。 現在、集団登校はダメ！にはなっていませんし、子ども会も無しにしようという働きかけをしているわけではありません。地域の皆さんや子供たちとよく相談していただき、その総意で登校方法や子ども会に関する決定をしていただければと考えています。 なお、学校内では上級生・下級生の関係が生まれるよう教室配置を工夫したり、新たな活動のうみだしを行ったりしています。
お世話になっております。小学校生活も残り2ヶ月となりました。今しかできない事を思う存分に経験してもらいたいと思っています。今まで支えてくださいました先生方や地域の見守り隊の方々などに、心から感謝申し上げます。	学校としましても、卒業へ向けて子供たちが自信をもって進学できるように働きかけを行っているところです。保護者をはじめ地域の皆様や子供たちにかかわっていただいた関係の皆様のお支えに心より感謝申し上げます。

校長室で表彰していただきました。学校での表彰は大会をがんばるモチベーションになっているみたいで毎回とても喜んでいました。受賞者みんなで撮っていただいた写真が入った紙は宝物で、すべてリビングの壁に飾っています。ありがとうございます。	学校内の活動以外にも子供たちが輝ける場所はたくさんあります。そんな場面を紹介することで、その子自身の自己肯定感が高まったり、他の子へよい影響を与えたりすることがあるものと考え行っています。何かありましたら、自分で校長室へ出向くようにお声かけいただければと思います。
校外学習等で色々な場所に連れて行っていただき、学外での未知の体験、学習を通して、大きな成長がみられたと思います。子どもたちにとって、新たな興味や関心を発見できる機会となり、色々な計画をしていただき感謝しています。	教室にいても、タブレットを使ってバーチャルな体験をすることができますが、あえてその場所へ出かけたり、画面上に出ている人たちを学校に招いたりするリアルな体験も大切にしたいと考え、教育に取り組んでいます。 今後も様々な場面で学校を飛び出して学ぶ機会を計画していきますので、ご理解とご協力をお願いします。
ホームページの学校ニュース、毎日楽しく拝読しています。写真付きで何があったのか分かりやすいし、自分の子はもちろん地域の子と話すきっかけにもなっています。情報発信してくださってありがたいです。	保護者の方のご協力（写真掲載へのご理解）をいただきながら、写真付きの学校HPをできる限り毎日更新して、学校の様子をお知らせしながら、情報発信に努めているところです。 ほぼ毎日500ビューを超える閲覧（多い日は1000を超える）があります。多くの方にご覧いただいていることを意識しながら学校ニュースの更新に努めてまいります。
友だちがおらず、ひとりで元気タイムを過ごすことがあるので、元気タイムにも学習センター（図書室）が利用できると思います。	元気タイムの時間帯は外での活動を推奨する意味から、学習センターの利用はしないようにしています。 なお、昨年度までは「元気タイムは学級遊びが基本」としていましたが、本年度からはその縛りを外しています。どこでどのように過ごすのか、自分自身の心の落ち着く場所を探していただければと思います。

	休み時間の過ごし方について、いつでもご相談ください。
高学年になり、自分たちで考えて行動できるような取り組みもみられ、集団生活のなかでの必要な力が徐々にについてきていると感じています。タブレットの活用も年々高度になってきていてすごいなと感心しています。	高学年、特に6年生には様々な機会を通じて、人やモノ・コトと接する場面を設け、自分自身の生き方とつなげて考えさせるようにしています。そのような場面で学んだことをタブレット内に蓄積して、自己表現へつなげる取組も行っています。引き続き、発達段階に応じて子供たちの成長につながるよう教育活動を進めていきたいと考えています。
息子から聞いている話ですが、授業中に、真面目に授業を聞いていると、友達が先生が見ていない隙に、前や後ろから呼んでくるので、「授業中に呼んでくるのをやめて。」と友達に自分で注意しました。数人の子はやめてくれたみたいですが、やめてくれない子もいるそうで、今度は呼ばれても反応しないようにしたら、「呼んだのに無視しんといて〜。」と怒ってきたそうです。授業中なので反応をしないようにすると、友達が先生が見てない隙に小さくなって歩いてきて授業中に息子の隣まで来るようになったそうです。特に先生が黒板を書いている時に来るみたいで、その子が息子の近くまで授業中に来ているのは担任の先生は気付いていないとの事です。 友達なのであまり先生には言いたくないみたいで、自分で注意し、なんとかしようと思っていたけれど、一度だけ先生に言ったと聞いています。多少改善されたみたいですが、冬休み明けまた同じように繰り返し	6年生になり、ご指摘のような状況があることに対して、子供たちや保護者の皆様への申し訳なさ自分たちの指導力の不十分さを感じているところです。 自分づくり・関係づくり・未来づくりと合言葉は理解していても、それが自身の行動とどうつながっているのかが伝わってなければ意味がありません。自分やまわりの人たちの笑顔と輝きをうみだすために自分自身の行動がどうあるべきなのか考えさせ続けなければいけないと感じています。 卒業へ向け、先日の中学校入学説明会で中学校の先生から話があった「中学校入学までに大事にしてほしいこと」の内容を話題に取り上げながら、自分自身がどう行動をしていくことに価値を求めるのか、まわりの人たちとどういった関係になっていくことに意味があるのかについて考えさせていきます。お気づきの点をお知らせいただき、ありがとうございました。

ている様で、自分で注意をしたりして集中出来るようになんとかしようと思っているみたいですが、未だに続いていると聞いています。 先生に言うとかクったと思われたり、友達関係が変わったりするのであまり言いたくないと言っています。授業なのでしっかりと聞きたいと思って極力反応しないようにしているみたいですが、授業中に友達が喋りかけてきたり呼んできて笑わせてきたり、近くに来るのが続き、困っているみたいです。反応しないようにしていても、面白い事をしてるので笑ってしまう事があるみたいですが、話しかけてきたりする元となる子を、正してもらえたらと思います。 前期は、特に授業中に集中出来ないとかは無かったみたいです が・・・6年生も残りわずかなので、集中して授業に取り組めるようにクラス全体で努力してもらえたらいいなと思います。一人だけが努力しても何も変わらないと思うので中学に向けて、一人一人しっかりと意識して欲しいです。仲が良いのと授業中は別なので、最高学年として、しっかりとメリハリをつけて一人一人が集中して授業に取り組めるようになれば良いと思います。宜しくお願いします。	
土曜日授業の振替休日の時は児童クラブも休みになるため、仕事を休まざるを得ません。児童クラブがやってくれるなら問題ないのですが、繁	振替休業日（長期休業を除く）は放課後児童クラブが開設されないのは困るというご要望については、市教委担当課に伝えさせていただきます。来年度以降も土曜日授

忙期に重なったりすると辛いです。 愛知県のようにラーケーションの日を設けて頂けると平日に堂々と学校を休んで家族の時間を作ることができると思います。	業を実施する場合がありますが、年度当初に実施日や内容をお知らせしますので、ご確認ください。 ラーケーションの日については、岐阜市内への導入はありませんが、学校の教育活動以外で子供たちが学ぶこともたくさんあるはずです。ご家庭でこれは必要だと思われる内容であればそれに応じて学校をお休みいただくことがあってもいいと考えています。
自主学習を推奨しているのは分かりますが、2年生に自主性を求めてもなかなか難しいのではないのかなと思っております。より積極的にできる体制を検討していただきたいと担任の先生にお話をしておりますが、やはり学校として、対応していただきたくっております。	家庭学習をどういうものだと捉えるのかで意見がすれ違うこともあり、学校側の説明が不足していたのではと反省しています。 低学年では「学ぶ習慣づくり」や「できる喜びを味わう」ためのもの、中学年では「学習内容の定着」や「自分の学びを調整する」ためのもの、そして高学年では「自分の学びに没頭」したり、「新しい内容にチャレンジ」したりするためのものにとらえ「克服学習」「レベルアップ学習」「はてな解決学習」といった家庭学習の3つの内容を示めさせていただいています。 2年生の子供たちには家庭学習の意味を伝えながら「見つけ勉強」の幅を広げていくことができるよう3年生へ向けて指導していきます。 与えられた宿題だからやるのではなく、自分のためになるからやるという意識を育てるために「宿題やったの?」「宿題ないの?」という言葉ではなく「どんなことができそう?」「何やってみる?」という子供の自己選択を促す声かけをしていただければと考えますが、いかがでしょうか?
運動会の内容を子どもたちに決めさせるのではなく、やはり大人が介入	運動会については、保護者の皆さんの関心も高く、学校へも直接ご意見をいただく

すべきなのではと思いました。様々な意見があるかとは思いますが、コロナも５類になったので、全体での開催、思い出に残る運動会や学校行事を、もう少し検討いただきたいです。	ことがあります。コロナ前のような運動会を望まれる方がいらっしゃることは承知していますが、何をねらいにするのかをはっきりさせたうえで、開催の方法や事前取組のしかた、さらに言えばネーミングなども検討をしているところです。
通知表は前年度までの形式の方がよかったです。あまりに簡素化されすぎていて、子どもが先生方の評価を軽んじないか不安になりました。	「通知表」は学習や生活の振り返りとして発行させていただいています。その様式や発行の回数（発行の有無も含んで）は学校独自で定めることができるものになっています。 本校では、今年からその様式や名称を変更し、学校から出して終わりの評価ではなく、子供の自己評価を入れたり、がんばったことを記述させたり、保護者や教員からのコメントを入れたりするようにしました。これは、評価を子ども自身の学びの改善につなげることをねらいとしています。後期も前期と同様な形式の「学習の振り返り」をお渡しします。 それに加え、学校に保存する指導要録という書類に記載する内容と基本的に同じ内容を記述した、昨年度までと同様な形式の「子どもの姿（いわゆる通知表）」も配付させていただきますので、年度末にご確認ください。決して、評価を軽んじているということはありませんので、ご安心ください。
宿題など、自分で考えて実行する、の考えは素晴らしいと思うのですが、低中学年の内はまず、宿題をやるもの、という癖付けをして欲しい授業の進みが見えないので、今までは宿題の進みを見て自主勉強も進めてきたが、今では自分で楽な宿題を	「宿題が出て当たり前」という経験をしてきた私たち教員を含む保護者の皆様の世代からすると、宿題がなかったり、自主勉強がいい加減に見えたりすると、大丈夫かなと不安に思われることは理解できます。楽に流れることは決して良いことではないことも理解しています。

してやった事にしているので先が不安で仕方ない	学校では「学習の習慣づくり」「学習内容の定着」「学びたいことに挑戦」を意識させるよう働きかけています。いつまでも「宿題」があると、それは言われたことしかできない子供を育てることにもつながります。宿題が出ることで、子供のやりたいことをやらせる時間が確保できないと感じていらっしゃる家庭があることも事実です。「自分で学ぶ」という習慣ができれば、苦手を減らす、得意を伸ばすなど、自分に合った家庭学習へ変えていくことも容易になります。 学習習慣をつける１・２年生の時に「宿題はやらされるものではなく、自分のためにやるものだ。」という意識をもたせるように学校と保護者が協力していく必要があると考えますがいかがでしょうか。 具体的に言うと、１・２年生では学校から「これをやりましょう！」といういわゆる「宿題」が出されます。全部やればGOODですし、+αで何かやったらVery GOODです。全部やれなくてもできるところまで自分の力でやろうとしていればOKです。できないときにどう声かけするか、「自分のためにやるもの」という意識を育てることを考えれば「宿題やらないと先生に叱られるよ。早くやっちゃいなさい！」はNGワードになりますよね。 学校で家庭学習については適宜指導していきますので、ご家庭でも「宿題」は学校が出すものという、これまでの当たり前にとらわれることがないよう、家庭でどんな学習をすると自分のためになるのか、お子様や担任と一緒に考えていただければと思います。
いつもありがとうございます。	ありがとうございます。

安全対策について、下校時に佐波近辺で子どもたちが道路近くで遊んでいた、境界ブロックに乗っていたりするのを何度も見かけています。学校で事故防止対策はされていらっしゃるかとは思いますが、ご両親とお子さまたちにもお話いただけたら良いかと思っています。	ご意見にあるとおり、登下校の安全指導については機会を見つけて学校で行っておりますが、登下校中に危険な行為をしまして子供がいることも承知しています。そのような子供たちを地域で見られたら、その子の命を守るためにも、ぜひその場で子供たちにお声かけいただければと思います。 また、学校へ一報を入れていただければ、保護者に連絡するとともに、子供たちには登校後や翌日に再度安全に関する指導をさせていただきます。ご協力よろしくお願いします。
学校からの個人的な連絡がないので、わからない事が多いです。先生によるのかもしれませんが、変わった様子などあった場合は何か起こる前に教えてほしいです。	幼稚園や保育所、こども園のように学校での様子を連絡帳に毎日記載しお返することはしていません。 担任や関係職員がお子様の様子を見て、お伝えした方がよいと判断した場合はお電話等でお話をさせていただくようにしています。何か起きる前にお話をさせていただくことが大切であることは十分に承知しておりますが、事が起きてからの連絡となることもありますので、ご理解いただければと思います。 心配事などありましたら学校へ一報いただければと存じます。
PTA 活動についてですが、先日メディアで PTA 活動は委託業者に任せているという学校が増えていると目にしました。 保護者から会費を幾らか回収して、そこから委託業者にお願いしているとのことです。 昔と違い共働きの家庭が多い中、委員会やイベントの準備等で休まなくても良いのでとても好評との事でし	PTA 活動に関する話題がメディア等で取り上げられていることは承知しています。 PTA 活動の内容については会員の皆さんの意見をもとに決定されるものだとして理解しています。教職員も PTA 会員の一人となっていますので、意見を求められた場合は、それぞれの立場でお話をさせていただくことになります。 ご意見にある、PTA の運営の在り方や役員の選出、資源回収についてのご要望は、

た。 少しの会費なら各家庭にも負担にならないし、役員の保護者がいないので各イベントも保護者皆さんが楽しめるかと仰っていました。 今年度も、立候補の居ない学年は話し合いなのか、例年通り名前での推薦なのか分かりませんがこの委託により保護者のリスクは無くなると思います、 是非、柳津小学校でも取り入れて欲しいです。 また、資源回収も廃止の検討をお願いします。 あれだけの保護者が自車で走り回って、各町内の配当金と割に合いませんし、車の保険は各家庭のものとはあまりにも納得いきません。	PTA 会長を通じて本部役員の皆様とも共有させていただきます。
洋式のトイレの座面を暖かくしてあげて欲しい	トイレの便座については、寒いこの時期は、私たち教職員でもお尻をのせるのを躊躇するくらい「冷たっ!」ということがあります。施設改善要望として市教育委員会へも伝えてまいります。
2 年生です。九九の免許証、とても喜んで、おじいちゃんおばあちゃんにも自慢していました。先生たちからほめられることやこういった小さな褒美で、やる気や自信がつくことはとても良いと思います。友だちからの褒めるお手紙の企画のようなものも、喜んでとても大事にしています。そういう気持ちを育んでくださることも、ありがたいです。	子供たちのやる気をいかに引き出すのかはそれぞれ関係する学年で考えて実践に取り組んでいます。 また、友だちのよいところを見つけ伝える児童会イベントの「ふわふわ郵便」は一人ひとりの人権感覚を高めていくための手段としても取り組んだものです。 子供たちの自己肯定感の向上にもつながっている点を教えていただきありがとうございます。
5、6、9などは、好きな事は分かっているが意識して伸ばそうとしているかは不明	子供自身が意識しているかどうかを確認しながら進めていくことの大切さを教えていただき感謝申し上げます。

洋式トイレの座面を暖かくしてあげて欲しい	暖房便座の設置については、市教育委員会へ要望してまいります。
いつも子ども達や地域に寄り添い、きめ細やかなご指導をありがとうございます。	引き続き、保護者や地域の皆さんの協力をいただきながら、子供たちが笑顔で楽しく過ごせるよう教育活動を進めていきたいと考えています。
地域の通学路や公園等のゴミ拾いや清掃活動など学校全体で取り組める日を作ってはどうか。公園などにお菓子のゴミなど置きっぱなしの姿を見かけたと耳にする。そういう活動をすれば味方が変わるのではないかと感じる	職員が帰る時間帯に、運動場やアスファルト面にお菓子のごみやペットボトル、空き缶などを見つけることがあります。プール下の空きスペースにゴミが投げ込まれていることもあります。 随時、子供たちに話をしていますが、なかなか変わらない現状があります。少し寂しい気になりますが、あきらめることなく指導を続けていきたいと考えています。 こういった現状の打開策としての地域の清掃活動は貴重なご意見として、子供たちに投げかけていきたいと思えます。
先生の言い方一つで子供の受け取り方は変わり、子供は傷つきます。分け隔てなく平等に接していただきたいです。	ご意見はその通りで、私たち教員が何をするように話すのかを吟味することが必要です。 誰もが同じことをしてもらうことが平等なのではなく、一人ひとりに応じた対応をすることが本当の平等につながるという考えを保護者や子供たちと共有しながら、私たち教員の言葉や行動がどのように伝わっているのかという視点を持ち、子供たちへ話をしたり、指導したりするよう心がけてまいります。
きらめき広場で、地域の方と交流する機会があるのがとても良いと思います。 運動や工作などの活動内容もですが、「きらめきの先生」との会話も毎回楽しみにしているようです。 活動を通して、今まで知らなかった	「きらめき広場」は火曜日に年間 20 回程度 1・2 年生を対象とした地域の方とのふれあい活動です。教員以外の大人とかかわりがもてる貴重な機会として次年度以降も継続していただけると伺っています。 3 年生以上は「きらめき広場」への参加はできませんが、授業の中で地域へ出向い

スポーツにも興味を持ち、視野が広がっているようです。 普段は家族や先生方以外の大人と会話をしたり、何かを一緒にする事が少ないので、子供にとって貴重な経験になっています。 3年生以降でも、地域の方と交流する機会があればありがたいと思っています。	たり、地域の方に学校へお越しにいたりするなど、交流する機会を設けています。こちらもしっかり引き継ぎ継続していきます。
学校生活で、困ったことがあり先生に相談したところ、すぐに連絡をくださり相談に乗って頂きました。今後もし同じようなことがあったらこのようにするといったなど教えてくださり、とても助かりました。	ご意見ありがとうございます。どのような相談に対してもこのように対応できるよう取り組みたいと考えています。 しかし、現状では即対応できていないこともあります。ご心配をおかけすることがあるかもしれませんが、できる限り早めに対応するように努めていきますので、ご理解いただければと思います。
学校前の道路を通勤で利用しますが今月(1月)だけで2回こちらが優先道路を走っているのに小学校の送迎と思われる保護者の無理矢理な割り込みで衝突しそうになり急ブレーキをかける事がありました。 とても危ないので交通ルールを守って頂きたいです。 警察に通報しようか迷う程のレベルで危険を感じました。 場所は美容院の所と東側へ抜けていく斜めの道路です。 こちらにも気を付けて運転はしておりますが事故が起こってからではお互い悲しいので何か対策をお願い出来たら嬉しいです。	公道での交通ルールの順守やマナーについては皆様の良心にお願いするしかない部分です。 送迎をされる保護者への啓発もしていきますが、事故が起きないよう、交通ルールを守り、マナーよく運転していただければと思います。よろしくお願いします。
	以上